

**東北学院大学 BYOD 全学実施に関わるデータサイエンス学科における個人用パソコンの準備について
(2026 年度入学者用)**

東北学院大学では、教学系システム MYTG 経由での履修登録手続き、成績確認、授業計画（シラバス）閲覧等の就学に関わる各種情報確認や、講義資料配付、レポート提出、大学からの各種お知らせ配信等、従来の紙媒体に代わり電子データの活用機会が増加しており、日常的な学修活動においてパソコンを利用しています。

2021 年度からは、学生がノートパソコンを所有し、大学へ持参して利活用する「BYOD (Bring Your Own Device)」を全学的に実施しています。

データサイエンス学科に入学する皆様にも、個人用パソコンを各自でご準備いただきますが、その際の注意点をまとめましたので、以下の内容を確認の上でご準備をお願いいたします。

【個人用パソコンの仕様について】

- 入学される学科によって必要となるパソコンの仕様（スペック）が異なります。当学科における仕様は 2 ページの表をご確認ください。
- 2 ページの仕様を満たすパソコンを既に所持している場合には、そのパソコンを BYOD 機器としてご利用いただけます。
- マイクロソフトオフィスおよびセキュリティのソフトウェアについては、大学入学後に大学のものをインストールすることができますので、購入の必要はありません。
- ご準備いただく機器の OS サポート期間にご注意ください。提供元の OS サポート期限を過ぎた機器は、セキュリティ上の問題から学内での利用ができません。
- 大学生協からノートパソコンを購入する場合でも、ご購入前にデータサイエンス学科の学科指定 BYOD 仕様を満たしているかを必ずご確認ください。

【大学入学後に利用できるソフトウェア】

- 入学後、大学が契約している以下のソフトウェアの利用が可能です。ただし、本学構成員であることが利用条件となりますので、入学後の対応となります。

<ソフトウェア一覧>

Office 製品	Microsoft 365 Apps
クラウド系統合サービス	Google Workspace for Education

【BYOD 実施に関わる問合せ先について】

- 当学科の BYOD に関する問い合わせにつきましては、以下までお願いいたします。

データサイエンス学科問合せ先 : byod-datascience@ml.tohoku-gakuin.ac.jp

■データサイエンス学科における BYOD 実施に関わるパソコン仕様について

当学科の BYOD 実施に関わる仕様については、以下の取扱い内容とします。

	仕様 1: 学科標準ノート PC	仕様 2: 学科許容ノート PC
マシンタイプ	ノート型パソコン	同左
キーボード	日本語配列キーボード	左記に加えて、外付けのキーボード、US 配列のキーボードも認める
OS	Windows11 (Mac 上で動作するものも可)	Windows11, または macOS 15 (Sequoia) 以降 (注)
CPU	Core i5 相当以上 (第 10 世代以降)、Mac は Apple M1 以降 (注) ※Snapdragon 等の Arm 版 (Mac 除く) は非推奨。	同左
メモリ	16GB 以上	8GB 以上
ストレージ	SSD 480GB 以上	SSD 240GB 以上
カメラ・マイク	内蔵	左記に加えて、外付けのカメラ・マイクでも認める。
ディスプレイ	11 インチ以上 (フル HD : 1920 × 1080 以上の解像度)	10 インチ以上 (WXGA : 1280 × 800 以上の解像度)
無線 LAN	IEEE 802.11ax 以降	IEEE 802.11n 以降
重量	指定なし (通学時や学内での持ち運びに差支えが無い程度が望ましい (1.3 kg 以下が目安))	同左
バッテリー	8 時間以上	6 時間以上
電源仕様	指定なし (USB Type-C (PD 対応) で充電できるノート PC が望ましい)	同左
利用想定ソフトウェア	オフィス : Microsoft 365 Apps (大学契約済、無償利用可) ウイルス対策 : Windows Defender (無料) Web ブラウザ : Chrome (無料) PDF リーダー : Adobe Reader (無料) その他クラウド系 : Google Workspace for Education (大学契約済、無償利用可) テキストエディタ : Notepad++ (無料) Android 開発 : BlueStacks (無料)	

- ※ 仕様 1 は入学時に新規購入する際の要求仕様です。仕様 2 は既に所持している PC を用いる場合の許容仕様です。仕様 2 の場合、3, 4 年次の配属先の研究室によっては、買い替えを検討いただく可能性があります。
- ※ Arm 版 CPU 搭載 PC (たとえば Surface) は、一部ソフトウェアが利用できない場合があるので非推奨となります。将来的に不具合が発生した場合はご自身で対処いただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- ※ その他の表内に記載がない機能 (タッチパネル、光学ドライブ等) について、特に指定はありません。
- ※ 仕様 1 の要件を満たすパソコンは、東北学院大学生協同組合でも取り扱っています。パソコンの故障時などに代替パソコン貸出等のサポートを受けられますので、東北学院大学生協同組合での購入をお勧めします。

【東北学院大学生協が販売するノートパソコンに関する問合せ】

受験生・新入生サポートページ URL : <https://newlife.u-coop.or.jp/tohoku-g/>

注 授業は Windows を前提に進めるため、一部動作やアプリケーションに違いがある場合は各自で対応する必要があります (利用想定ソフトウェアの中ではテキストエディタに Mac 版はありませんが、標準のエディタなどを利用することは可能です)。